



作成日 2010/05/20
改訂日 2013/08/02

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 ドデカン二酸
製品コード FI-B01-0009
供給者の会社名称 宇部興産株式会社
住所 山口県宇部市大字小串1978-10
担当部門 宇部ケミカル工場 品質保証第一グループ
電話番号 0836-31-2085
FAX番号 0836-31-3165
電子メールアドレス chem046@ube-ind.co.jp

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 自然発火性固体 区分外
健康有害性 急性毒性（経口） 区分外
急性毒性（経皮） 区分外
皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分外
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分2B
皮膚感作性 区分外
生殖細胞変異原性 区分外
生殖毒性 区分外

環境有害性

水生環境有害性（急性） 区分外
水生環境有害性（長期間） 区分外
上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素

注意喚起語
危険有害性情報
注意書き
予防策
対応

警告
H320 眼刺激
取扱い後はよく眼を洗うこと。(P264)
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。(P337+P313)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 単一製品
化学名又は一般名 1、10-デカンジカルボン酸

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法番号	安衛法番号	
ドデカン二酸	99.0%以上	HOOC(CH ₂) ₁₀ CO OH	(2)-878	4-(4)-1218	693-23-2

4. 応急措置

吸入した場合 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
呼吸困難、呼吸停止を起こしている場合は、酸素吸入や人工呼吸を行なう。

皮膚に付着した場合 多量の水と石鹸で洗うこと。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

眼に入った場合 水で15分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

医師の診断、手当てを受けること。
口をすすぐこと。
医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

水噴霧、乾燥砂、粉末、炭酸ガス消火器が有効である。

特有の危険有害性

火災時に一酸化炭素、二酸化炭素等が発生する。

特有の消火方法

着火直後の場合は、多量の噴霧水で温度を下げるようにして消火する。
周辺火災の場合、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、防火用の保護眼鏡、保護手袋、有機ガス用防毒マスク等を着用し、風上から消火する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護
具及び緊急措置

粉塵を吸入しないよう防塵マスクを着用する。

環境に対する注意事項

必要に応じて保護具を着用する。

流出した製品が河川等に排出され、環境へ影響を起さない様に注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び
機材

漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。

粉塵がたたないようにし、出来る限り回収する。

漏洩物を回収した後、漏洩区域を大量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

比較的安全な物質ではあるが、保護眼鏡、保護手袋（ゴム製）、
防塵マスクを着用し、粉塵を吸わない、眼に入れない、皮膚に
つけない、などの注意をする。

粉塵をたてないようにする。

粉塵爆発の恐れがある為、電気設備は防爆構造とする。

『8. 暴露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。

強酸化剤、還元剤との接触を避ける。

安全取扱注意事項

保管

安全な保管条件

密閉容器に入れ、乾燥した冷暗所に保管する。

長期間保管しても分解、劣化は認められないが、高温多湿の場
所及び直射日光の当たる場所は避ける。

安全な容器包装材料

ポリエチレン

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
ドデカン二酸	未設定	日本産業衛生学会(2012年版) 第3種粉塵 2mg/m3(吸入性粉塵) (TWA) 8mg/m3(総粉塵) (TWA)	ACGIH(2012年版) 一般粉塵 3mg/m3(吸入性粉塵) (TWA) 10mg/m3(総粉塵) (TWA)

設備対策

密閉された装置、機器、又は局所排気装置の設置が好ましい。
作業所の近くに洗眼、手洗い、洗身設備を設け、見やすい箇所に表示する。

保護具

呼吸器の保護具

NIOSH/MSHA認可呼吸器

手の保護具

ゴム手袋を着用する。

眼の保護具

ケミカルセーフティゴーグル

皮膚及び身体の保護具

保護服、保護長靴等

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态

固体

形状	固体 (フレーク)
色	白色
臭い	わずかな臭気
pH	データなし
融点・凝固点	128°C
沸点、初留点及び沸騰範囲	250°C (10mmHg)
引火点	203°C (セタ密閉式)
燃焼又は爆発範囲	
下限	40~45g/m ³
上限	データなし
蒸気圧	21.0mmHg (222°C)
比重 (密度)	1.16
溶解度	水: 難溶 30mg/L (23°C)
n-オクタノール/水分配係数	log Pow=3.07
自然発火温度	380°C

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	比較的安定した性質を有している。
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	熱、炎、スパーク及び他の発火源
混触危険物質	強酸化剤、還元剤との接触。
危険有害な分解生成物	燃焼させると有毒な一酸化炭素、二酸化炭素が発生する。

11. 有害性情報

急性毒性	経口 LD50 ラット ≥3000mg/kg 経皮 LD50 ウサギ ≥6000mg/kg
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	ウサギを用いた試験では刺激性はないと報告されている。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	ウサギを用いた試験で、わずかな刺激性 (Irritation Index:11.96/110) の記載、結膜発赤の平均スコアが2.5 (≥2) であり、7日間の期間内に完全に可逆的であったという記載がある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	動物試験で皮膚感作性はないと報告されている。
生殖細胞変異原性	Ames試験: 陰性 小核試験: 陰性
発がん性	データなし。
生殖毒性	ラット生殖/発生毒性 NOEL: 1000mg/kg
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	急性経皮毒性試験において下痢や鼻汁が報告されている。 急性経口毒性試験では特定臓器への影響は報告されていない。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	ラット反復投与毒性試験では5000mg/kg、2週間の投与で臓器に対する影響は認められていない。 ラット生殖/繁殖毒性試験では、仔に対し白血球数のわずかな減少が報告されている。

12. 環境影響情報

生態毒性	LC50 96 (H) 魚=200mg/L EC50 48 (H) ミジンコ=220mg/L EC50 72 (H) 藻類=150mg/L
残留性・分解性	(分解性) 好気性生分解性 71%/20日 (易分解性)

13. 廃棄上の注意

燃えやすい溶剤で溶解するか、または混合してスクラバーとアフターバーナーの設置してある焼却炉で焼却する。

活性汚泥処理法で処理して廃棄する。

廃物、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報	該当しない
Marine Pollutant	Not applicable
Transport in bulk according to MARPOL 73/78, Annex II, and the IBC code	Not applicable

航空規制情報	該当しない
--------	-------

国内規制

陸上規制	該当しない
------	-------

海上規制情報	該当しない
--------	-------

海洋汚染物質	非該当
--------	-----

MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質	非該当
--	-----

航空規制情報	該当しない
--------	-------

特別の安全対策

粉塵のたたない方法で輸送する。破袋、損傷、容器からの漏れ、荷崩れ等の防止を確実に行う。湿気、水漏れに注意する。

15. 適用法令

化学物質管理促進法	該当しない
-----------	-------

労働安全衛生法	第57条の2名称等を通知すべき有害物に該当しない
---------	--------------------------

毒物及び劇物取締法	該当しない
-----------	-------

16. その他の情報**記載内容の取扱い**

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、注意事項は通常の手配を対象としたものですので、特別な手配をする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。